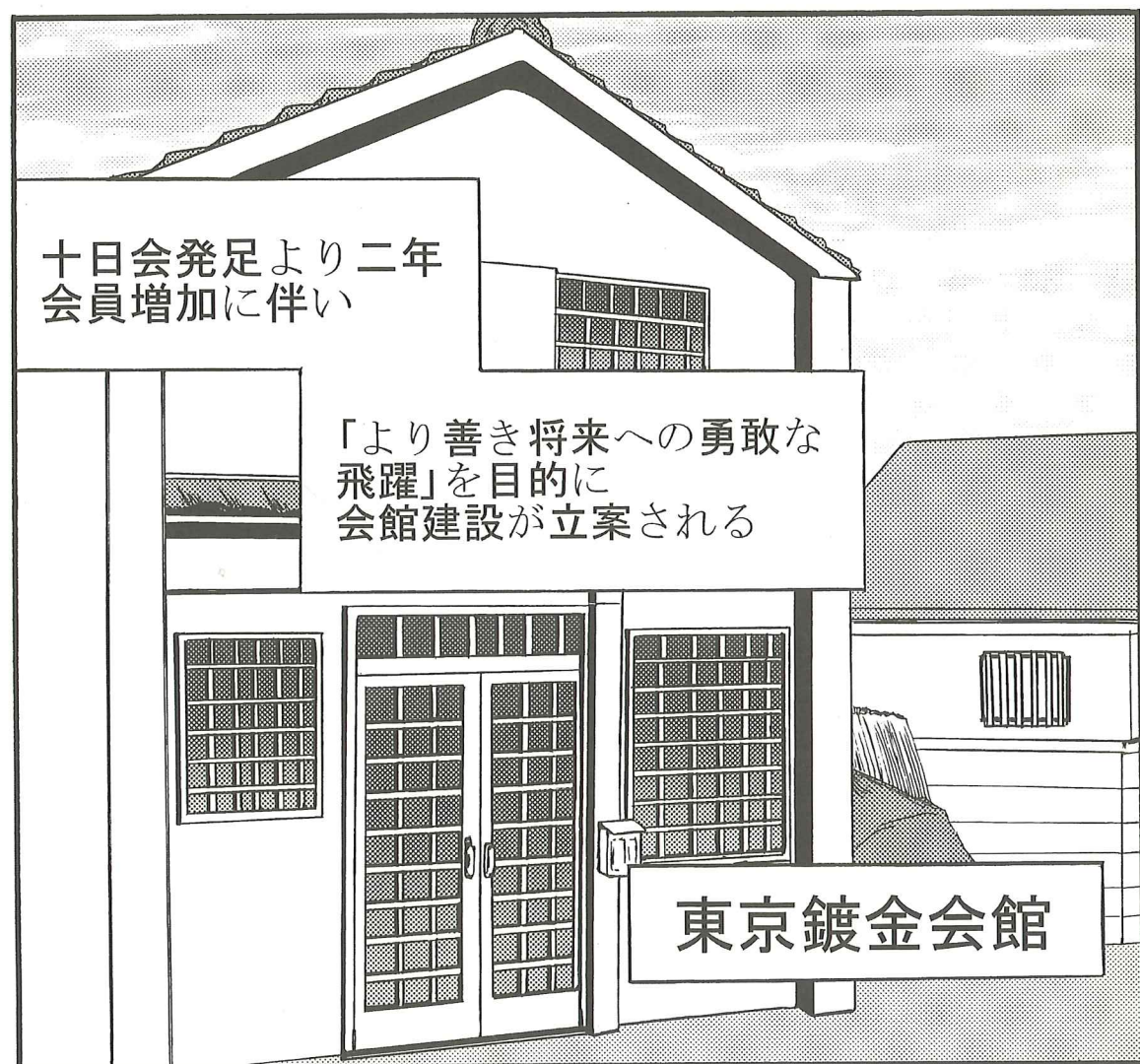
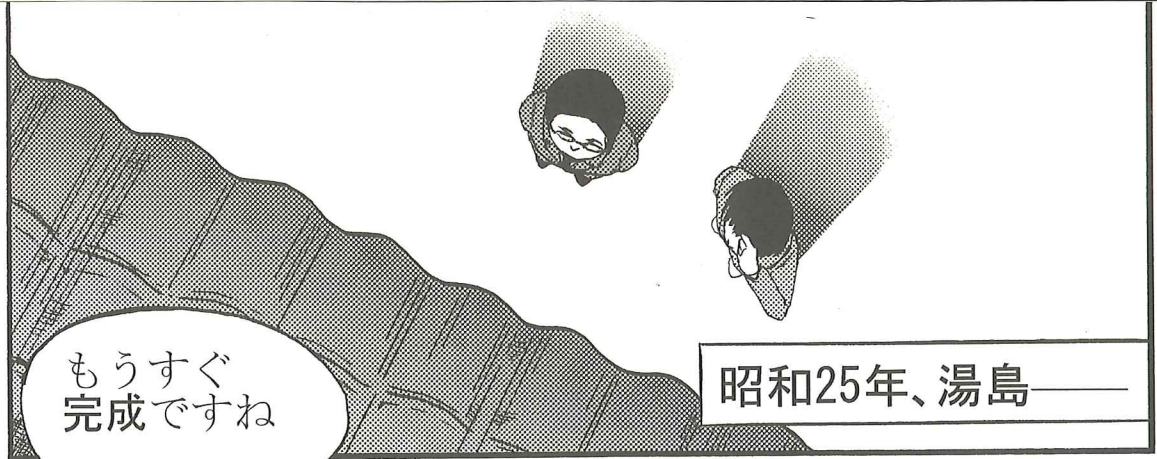
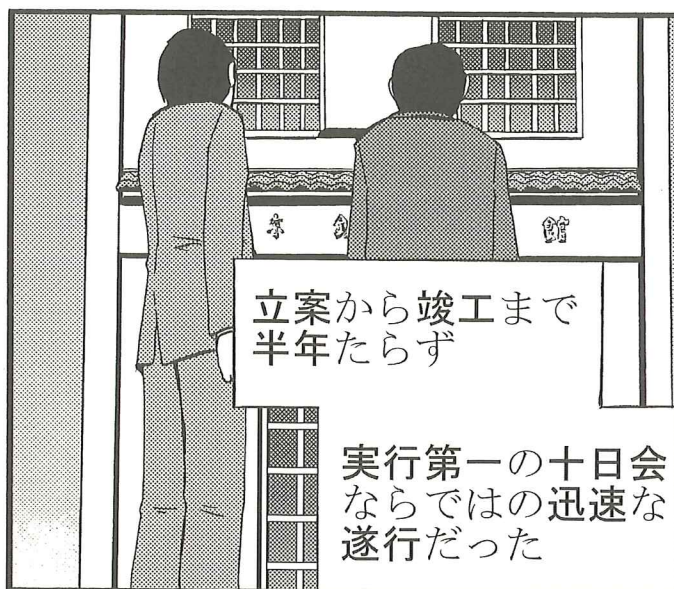




液分析と ベロメーター

作 西谷 朋子







この日は随分
不良品が多いね

何が原因
だったん
だろう



さあー…訳は
知らんが

多分シアンが
足らんのだろ



シアン
が？

それは
分析を？



そんなこたア
せんよ

こう――



舐めりや
分かる



舌の痺れが
足りんのは
シアンだ



理屈でめっきが
できるもんかね!

ウチは親父の代から
これで飯を
食ってんだよ

何年もかけて体で
覚えていくしかないんだ
この仕事は!



いいや



それはそれで
立派な事だと思
う

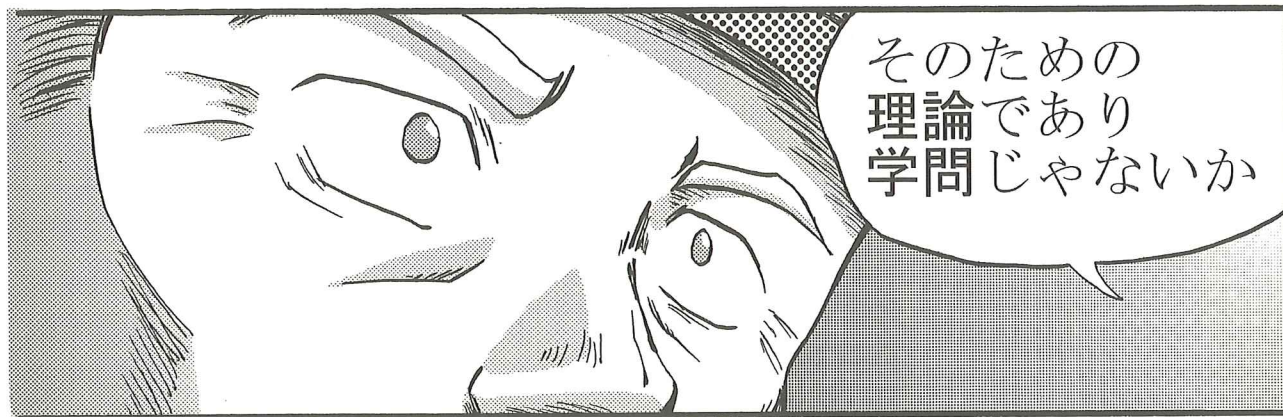
しかし



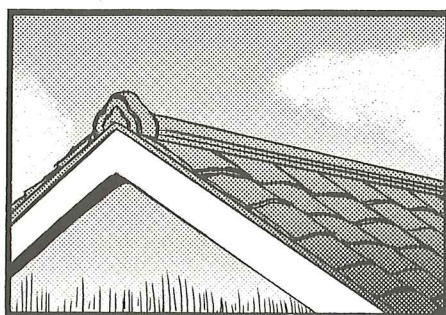
これからは
それではダメ
なんだ

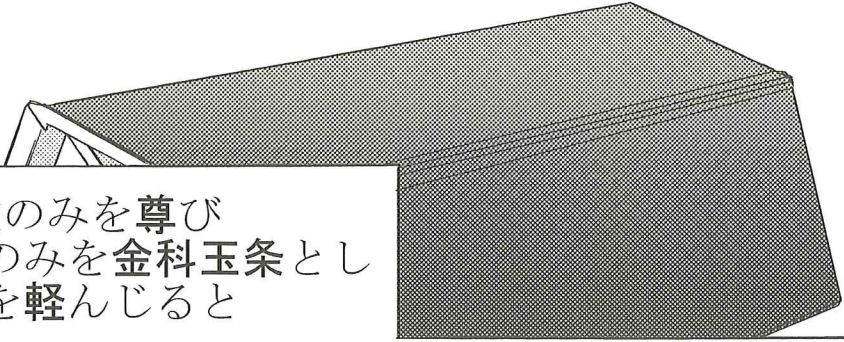
今業界に
必要なのは
安定した生産

誰にとっても
分かりやすい
管理

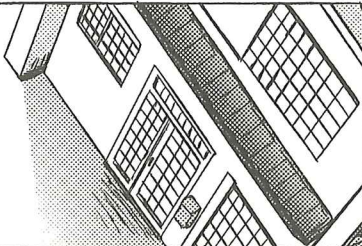


そのための
理論であり
学問じゃないか

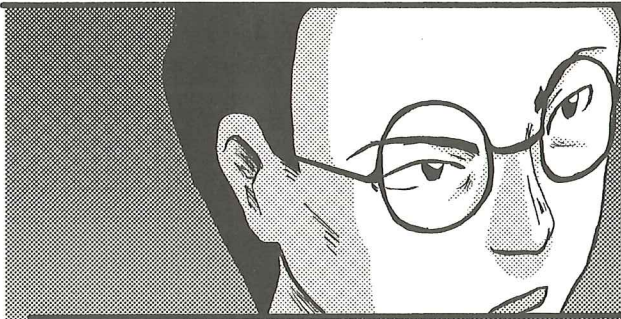




「経験のみを尊び
秘伝のみを金科玉条とし
学問を軽んじると



実用新案的進歩はあっても
原理的革新的飛躍は
ありえない」



田嶋の金言である



東京鍍金会館の
建設により
分析力が向上——

田嶋は生涯めっき技術の
進歩を目指し
研究に身を捧げた